

# 那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2019 年 10 月 16 日

週報 第 2582 号

プログラム案内



本日のプログラム  
10月16日(水)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- 日も風も星も
- ・会長報告
- ・幹事報告
- ・立食

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなの為に  
なるかどうか

次回予定

- 10月23日 IMへ振替  
10月30日 休会

## 例会報告

第 2698 回 (2019 年 10 月 9 日)

### 出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
61名	38名	20名	66%	64%

伊野波、高田、宮里、具志堅(一)、上原、大城(博)、儀部、宮内、福重、久保、大城(純)、立津、三浦、照屋(紀)、平尾、宮城、橋本、大田、臼井、堀井、龍会員  
メイクアップ会員

伊野波盛求(10/1 那覇) 大城純市(10/7 那覇南)  
大城純市( ) 仲本榮章(10/10 コザ)  
石川正一(10/7 那覇南) 石川正一(10/10 那覇北)  
ビジター

井上翔輝(東京恵比寿) 山里 将(浦添)

ニコニコBOX

合計¥5,000 累計¥136,000

山里 将 崎原会員の卓話を聞きに参りました。

(浦添) 楽しみにしています。

比嘉広明 プロ野球、阪神に負け我がベイスターズの  
一年が終わりました。

来年に期待!

会長 比嘉広明 副会長: 大城純市 新里順一  
幹事: 大庭 憲

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6階

TEL: 861-7824 FAX: 861-7825



糸洲 昇 豊村君 ありがとうございます。感謝しています。  
10月お誕生日祝い  
南風原利行(10月9日) 松島寛行(10月13日)  
石川正一(10月14日) 丸橋弘和(10月20日)  
大田喜浩(10月21日) 宮城 謙(10月29日)  
小林 充(10月31日)

## 会長報告



先週から今日まで物理的なロータリーの覚張はありませんでした。事務局とのやり取りはあったんですが。

最近ラグビーのワールドカップが大変盛り上がりがあります。始まるまではこんなに盛り上がるとは思ってなかったです。世界を見ますとバレーボールのワールドカップ、陸上のワールドカップとまさにスポーツの秋というところがございます。運動会も各地で行われているようです。以前ですと陸上の世界大会的なものでは、なかなか日本選手が活躍するという場面が少なかったんですが、最近では金メダル取ったり、フィールドでもトラック競技でもメダルを取ったりと、非常に楽しみな大会になりつつあります。

今日は久しぶりにまるまる名城先生もお見えでございますし、浦添ロータリークラブより山里さん、東京恵比寿ロータリークラブより井上さんがお越しでございます。たぶん東京でもなかなかこういう食事は無いかと思っておりますので、最後まで楽しいんでいていただきたいと思っております。以上でございます。

## 幹事報告

各RC例会変更及び休会のお知らせ

那覇南ロータリークラブ

(例会振替)

2019年10月21日(月) → 10月22日(火)

沖縄分区分IMに振替

那覇ロータリークラブ

(例会変更)

10月22日(火) 祝日休会を同日沖縄分区分IMへ変更

10月29日(火) 点鐘18:30終了予定20:30

場所: ロワジールホテル&スパタワー那覇3階

ビジター費: 5,000円

那覇東ロータリークラブ

(例会変更)

2019年10月24日(木) → 10月22日(火)

(例会休会)

2019年11月7日(木)

定款第8条第1節C項適用

## 宅話 「財団法人米山記念奨学会について」 (崎原信一会員)



こんにちは。米山月間ということで、このところずっと米山委員長になった人が卓話をするようになっておりますので、私もその任務を果たそうということでここに立っております。

正式には財団法人米山記念奨学会という組織です。これは米山基金だとか委員会だとかどういふ遍歴をもって現在の米山記念奨学会というので運営をされております。

この古里は昭和27年まだ終戦だといっている頃の話です。日本のロータリーが国際ロータリーに復帰致しましたのは昭和24年の話なので、それから3~4年たった頃の話です。まだその頃は日本の国内も国民の心もかなり荒廃しているというか、自信の持てない状況の中でこの事業が起きたというのも非常にすごいなという思いがいたします。27年頃の会長古澤じょうさくさんとおっしゃいますけど、この冊子にも写真でちゃんと載っております。

その27年米山梅吉さんはすでに亡くなっております。ですから亡くなった後の話ですけど、荒廃した日本国内でなんとか奉仕の心をという思いをさせたのはまさに米山梅吉さんの東京ロータリーを作ったその後の行動、またその前の職業人としての行動、それから青少年を応援したという行動、それをずっと古澤さんにご覧になっていて大変関心をもっておられたんだと思います。ぜひこの米山梅吉さんの功績を証言したい、なにか継承することはできないだろうか、言うことでその年にクラブに対して提案をしてクラブの賛同を受けて出来たのが米山基金、これが事の起こりです。

これは東京を中心とする地区からはじまって関東一円に広がり、全国に広がったのが30年頃になってからです。

昭和32年にせっかくできた団体、しかも盛り上がっているということでもっと充実させようという話で米山記念奨学会委員会というのを立ち上げて組織を充実させようということで立ち上げております。

さらにその運動が活発になりまして、広がっていくのを見て委員会のほうも出来るだけ法人として公に運動をして沢山の留学生を受け入れようということになりつつありまして、昭和42年に財団法人ロータリー米山記念奨学会というのを結成いたします。この頃からは財団のほうで全ての運営を仕切り、募金、試験を受ける生徒の面接をやってその年59名の奨学生の受け入れ支援を始めております。それから順調に推移して、1998年頃59名でスタートした留学生支援が1100名まで達します。冊子にもきちっと数字が載ってます。

寄付の案内ですが、小冊子を参考に、去年大きな表彰の対象ができました。米山に寄付すると紺綬褒章が受章できるという話です。これは今までなかったんですよ。18年に制定されて金額は大きいんですけど、個人で500万円、法人で1000万円以上寄付したら国より紺綬褒章を受章しますという制定ができました。これも分納方式がありまして、一括で500万、1000万という話ではなくて期限なしで分納方式ができますので、これも参考にさせていただきたいと思っております。

反動の法則というのがありますけど、ロータリークラブ、ロータリアンが施した善意は今大きく花を開き実を結んでいるなという思いがいたします。その中で我々が唱えていたのは、平和日本の心であり、世界平和ということですので、この米山学友会の活動はこれに十分資しているということを確認できます。そういうことでは、これからもどんどん米山留学生を増やし学友会を活発にし、大いに盛り上げてほしいと思っております。そうすることがロータリーの心を世界に広め、平和の世界を築くのに大いに役立つだろうと思っておりますので、その善意を今一度思い起こして沢山の寄付をお願いします。というのが私の仕事なんですけど、今年もすでに実績をあげております。今年もすでに3名の方が寄付をしてくださっています。

※「米山奨学」気になって聞きたい方はくわしくは崎原信一会員にお聞きください。小冊子をも参考に!

## 那覇西RCヤング杯第1回コンペ

50歳代以下の会員が対象で、今回が1回目のコンペです。今後偶数月の第二火曜日に開催する事になりました。

■場所: 宜野座カントリークラブ

■日時: 2019年10月8日(火) 11:33分スタート

◇1組目: 平尾慎一郎・橋本孝彦・臼井淳司

◇2組目: 大嶺 香・城間 一・與儀 豊・比嘉芳直

■懇親会 日時: 19時より 会費: 4,000円

場所: ろばた川万 那覇市久茂地2-12-1

■賞金7,000万円(一人1,000円)・ダブルペリア方式

1位・7位・ドラコン・ニアピン2

■懇親会参加: 堀井英樹(日立製作所)/人見和浩(日興證券)

